

2014 年 2 月 13 日

報 道 関 係 各 位

応用地質株式会社（東証 9755）

**石油関連会社向け、マルチクライアント方式での
海底地盤リスクデータ販売事業「SAFE-BAND」を開始**
～メキシコ湾約4万km²の探査を5月に開始予定、世界の海域探査への足掛かりとして～

応用地質株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：成田 賢）の子会社(持ち分比率 87.01%)である NCS Subsea 社（以下、NCS 社、米国テキサス州）は、今後の油田開発が見込まれる海域でかつ海底浅部に堆積年代の若い堆積層が分布する海域（ニューオリンズ沖の約 40,000 km²、水深 1,000m～2,500m）について、海底地盤災害のリスクを事前に評価するためのデータを取得し、データをこの地域に利権を有する石油会社やパイプライン所有会社に、マルチクライアント方式で販売する事業「SAFE-BAND プロジェクト」を開始します。

現地でのデータ取得は5月から開始します。10月までに一区画分(約 2,200 km²)のデータを取得する予定で、「SAFE BAND プロジェクト」の初年度の売上として5億円を見込んでいます。

当社グループは、本プロジェクトを足掛かりに日本を含む全世界で、海洋での高分解能三次元探査事業を展開し、資源開発時の海底地盤災害防止や海底活断層調査などにより、国際社会の安全と安心に貢献します。

※マルチクライアント方式のデータ販売とは、事前に一括して取得したデータの利権を、その地域に利権を有する多くの顧客に販売する事業。データ取得に要する作業を集中して実施するためデータ取得に必要な作業コストを抑えることができる上、同一データを複数の顧客に販売するため、経済的な価格でデータを顧客に提供できる。

3社の強みを活かし、高精度な海底地盤災害リスク情報を提供

「SAFE-BAND プロジェクト」は NCS 社を含む 3 社の共同事業で実施します。共同事業を行う会社と役割は、次のとおりです。

- ・ NCS 社：海洋三次元探査（P-cable システムを用いた高精度三次元探査）
- ・ Geotrace 社（本社：米国ヒューストン）：三次元探査データの解析と解釈
- ・ SpecPartners 社（本社：イギリス）：マルチクライアントの仲介およびデータ販売

NCS 社と Geotrace 社、SpecPartners 社との間では、共同事業に関する合意が成立しています。

※P-Cable システムとは、当社の 100%子会社である Geometrics, Inc.（米国カリフォルニア州）が販売している高分解能海洋三次元探査システム。従来の海洋探査装置と比較して、小型で高精度の探査システムであり、大型作業船の必要がないことからコストを抑えることができ、高分解能のデータが取得できる。

位置精度 1m以内の「SAFE-BAND」のリスク情報で、より安全な石油関連事業をサポート

石油関連会社は、海底地盤災害に伴う海洋汚染などの地球環境へ配慮し、安全にエネルギー資源を開発することが求められています。「SAFE-BAND」による海底地盤災害リスクデータを活用することによって、事前に災害リスクを把握することが可能となります。

海底地盤災害リスクデータとは、海底地滑りや断層の位置、噴出する恐れのある浅部のガス層の有無などです。高分解能 P-cable 探査システムと NCS 社の高精度ポジショニング技術により、位置精度 1m以内での情報提供が可能です。

＜本リリースに関する問合せ窓口＞

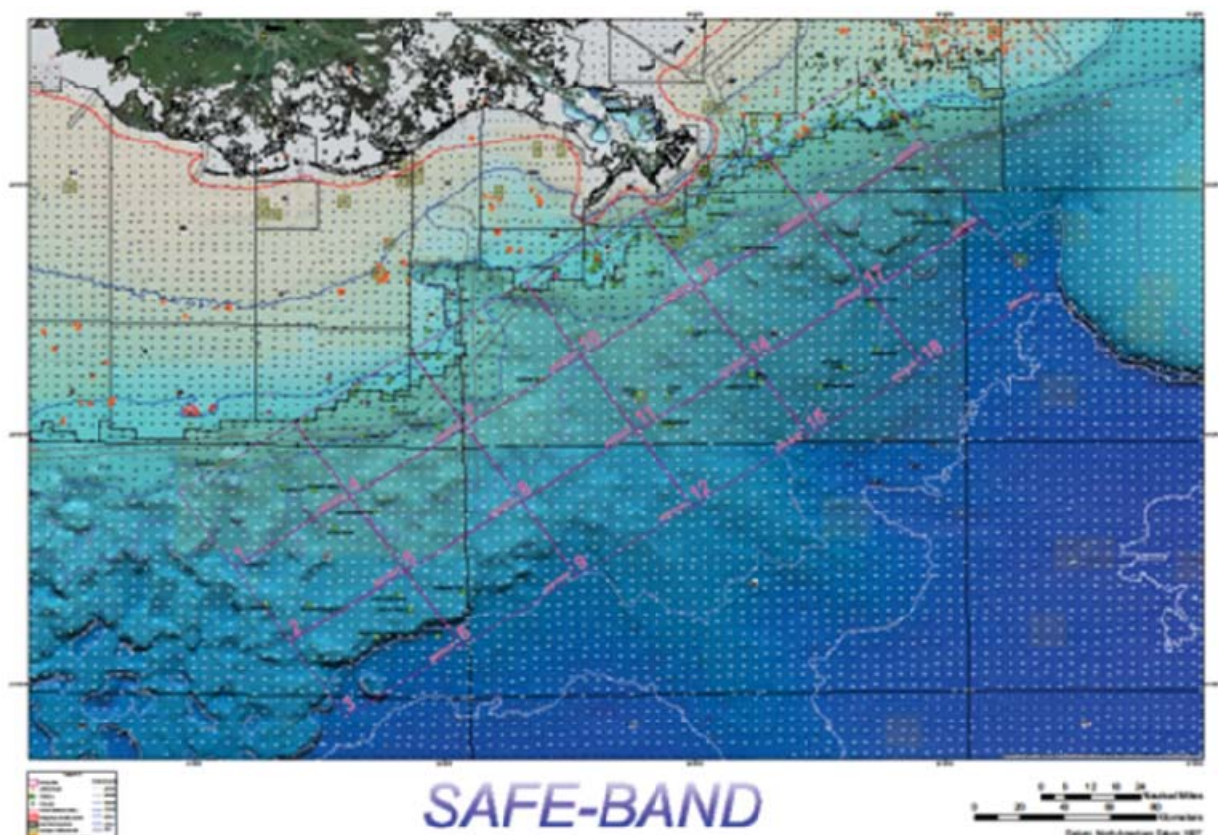
応用地質株式会社

社長室長 川地真人

TEL：03-5577-4501 (代)

参考資料

探査対象海域と 18 区画の分布



ニューオリンズ沖の約 40,000 ㎢。水深 1,000～2,000m、所により 2,500m 程度。この地域を 18 区画に分割し、順次調査を開始。一区画は約 2,200 ㎢。

SAFE-BAND の仕様

1. 測定仕様

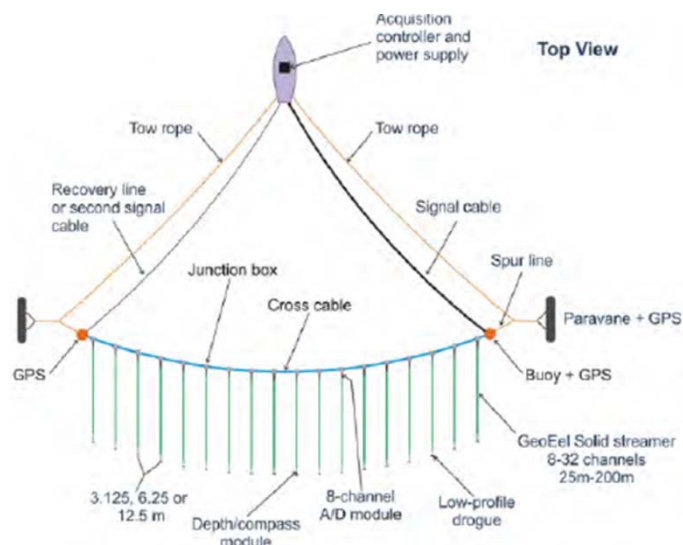
- ストリーマー：12.5m 間隔で 18 本
- センサー間隔：6.25m 間隔で 16 グループ
- ショット間隔：12.5m
- 位置精度：1m 以内

1. 解析仕様

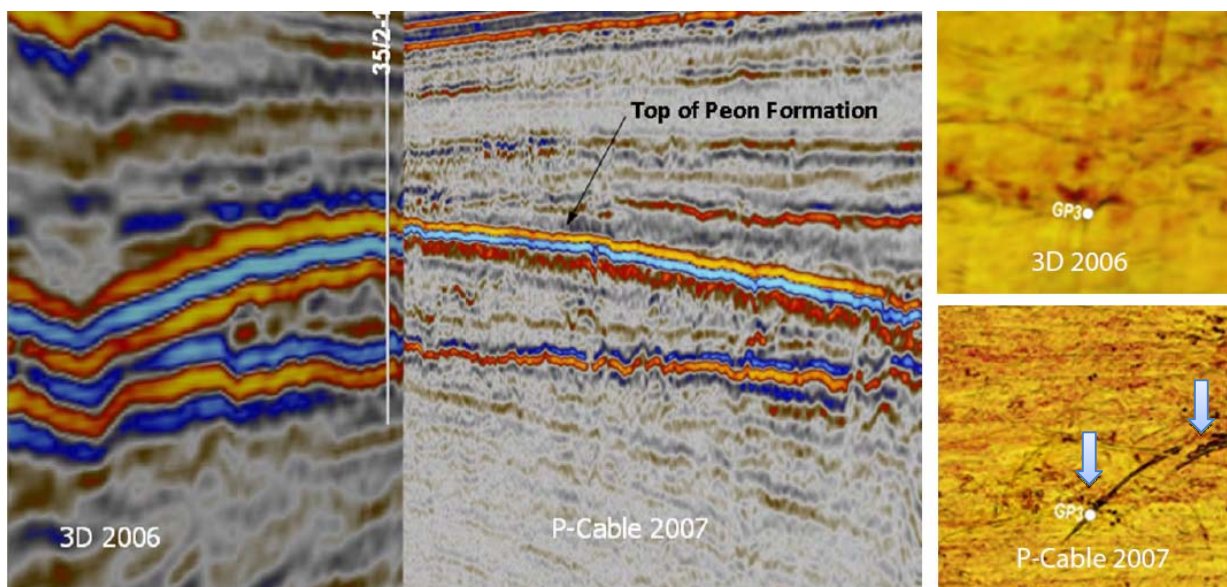
- データ長：海底面から 1.5 秒間
- 解析：三次元マイグレーション
- ビンサイズ：3.125m × 6.25m

1. 提出物

- 重合前時間三次元マイグレーション結果
- 重合前深度三次元マイグレーション結果



データの例



データ提供：StatoilHydro 社のご厚意による

海底の地盤構造について、従来のデータ（左）と P-Cable（中央）のデータを比較した。

また、従来のデータ（右上）では不鮮明だった構造が、P-Cable のデータ（右下）でははっきり見える。矢印で示す黒色の部分は、氷山や氷河の切削痕を埋める堆積層にガスが集積した掘削危険個所と考えられる。

各社の概要

【NCS Subsea 社】

社 名： NCS SubSea
本 社： アメリカ テキサス州
設 立： 2004 年 11 月（2014 年 4 月 17 日に OYO グループとなる）
事業内容： 海域地震探査におけるポジショニングサービス、海底地盤の調査・探査

【Geotrace 社】

社 名： Geotrace
本 社： アメリカ ヒューストン
事業内容： 地震探査データ解析、解析ソフトの開発・販売

【SpecPartners 社】

社 名： SpecPartners
本 社： イギリス
事業内容： マルチクライアントの仲介およびデータ販売

【応用地質株式会社】

社 名： 応用地質株式会社 (OYO Corporation)
本 社： 〒101-8486 東京都千代田区神田美土代町 7 番地
電 話： 03 - 5577 - 4501 (代表)
設 立： 1957 年 (昭和 32 年) 5 月 2 日
資 本 金： 161 億 7,460 万円
株式市場： 東京証券取引所市場第一部
社 員 数： 1,018 人
事業内容： ① 土木構造物および建築構造物などの建設にともなう地盤の調査から設計・施工監理にいたるまでの一連の技術業務
② 地すべり、崖崩れ、地震災害、風水害等の調査、解析、予測、診断、評価から対策工にいたる技術業務
③ 振動、騒音、水質等の環境保全・環境リスクの調査、解析、予測、診断、評価から対策工にいたる技術業務
④ 地盤・地形・環境・災害情報等、地球に関する情報の収集、加工、販売
⑤ 各種の測定用機器・ソフトウェア、システムの開発、製造、販売、リース、レンタル
⑥ セキュリティー機器の開発、製造、販売

以上